

令和2年12月市議会定例会
副市長報告案件説明

報告案件につきまして、御説明申し上げます。

報告第43号から報告第47号までの5件につきましては、いずれも道路管理上及び施設管理上の事故に係る損害賠償で、報告第43号は、本年6月、市内大字長野で発生したもの、報告第44号は、本年7月、市内三輪で発生したもの、報告第45号は、本年9月、市内篠ノ井で発生したもの、報告第46号及び報告第47号は、本年10月、市内古牧で発生したものにつきまして、市長専決処分指定の件第4の規定により、それぞれ専決処分をいたしたものでございます。

次に、報告第48号 地方独立行政法人長野市民病院の令和元年度の業務実績に関する評価結果について、地方独立行政法人法第28条第5項の規定により御報告申し上げます。

本件につきましては、評価委員会の意見を聴いた上で、設立団体の長である市長が評価を行うものでございます。

評価を実施した結果、総合評価を「中期目標及び中期計画の達成に向け計画どおりに進んでいる」といたしました。

これは、令和元年度の年度計画に沿って、長野市民病院が取り組むべき医療に適切に対応しており、経営面においても効率的かつ効果的な業務運営によって黒字を確保するなど、中期目標の達成に向け、着実に年度計画を実行していることを評価したものでございます。

以上で、報告案件の御説明を終わります。